

「わが村は美しく－北海道」運動 景観ワークショップを開催！

～高校生と魅力ある農村景観を考える～

北海道開発局が推進している「わが村は美しく－北海道」運動の一環として、次世代を担う農業高校生を対象として、貴重な地域資源の一つである農村景観について理解を深めることを目的に、景観ワークショップを開催します。

北海道開発局は、道内の農山漁村の活性化に貢献する住民主体の活動を支援し地域の発展に資するため、「わが村は美しく－北海道」運動を推進しています。

「わが村は美しく－北海道」運動の3つの柱である「景観」について、次世代を担う農業高校生に、農業農村の営みによって形成される身近な農村景観が貴重な地域資源であるとの理解を深めてもらうために、下記のとおり景観ワークショップを開催します。

記

【開催期間】 令和7年1月15日（水）13：20～15：10
令和7年1月29日（水）13：20～15：10

【開催場所】 帯広農業高等学校

【開催内容】 ワークショップ1日目（令和7年1月15日）
・ 景観講義及び景観ワークショップ
ワークショップ2日目（令和7年1月29日）
・ 景観ワークショップ及び成果発表

【申込方法】 取材を希望される報道関係者の方は、1月14日（火）12：00までに、
【別紙3】取材申込書に必要事項を記入の上、電子メールまたはFAXにてお申し込み願います。

<添付資料>

- 【別紙1】：令和6年度「わが村は美しく－北海道」運動 景観ワークショップについて
- 【別紙2】：「わが村は美しく－北海道」運動とは？
- 【別紙3】：取材申込書

「わが村は美しく－北海道」運動の情報は、以下のホームページに掲載しています。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html



【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

農業水産部 農業振興課 課長補佐 千葉 清人（内線 5683）

農業水産部 農業振興課 農村振興第2係長 田場 一矢（内線 5685）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和6年度「わが村は美しく-北海道」運動 景観ワークショップについて 〈帯広農業高校〉

1. テーマ

魅力ある農業・農村景観を考える

2. 本年度の概要

- ・帯広農業高校と帯広開発建設部帯広農業事務所との教育支援パートナーシップを活用し、景観に関するワークショップを開催。
- ・5限目及び6限目の授業時間を2回(計4コマ)利用。【1/15(水)、1/29(水)】
- ・帯広農業高校農業土木工学科の2年生(計)38名が参加。

3. 景観ワークショップの流れ

(1) 生徒各自の事前準備

- ・「十勝らしい景観」をテーマに生徒各自が景観写真を撮影する。

(2) 1日目：1/15(水) 5～6時間目<13:20～15:10>

- 1) 挨拶等(10分)
- 2) 景観講義(40分)

◆講師：NPO法人「わが村は美しく-北海道ネットワーク」理事長 中井和子氏

3) ワークショップ(50分)

テーマ：「私たちの選ぶ十勝の○○○○景観」

目的：マップの作成を通じて、次世代を担う農業高校生に、北海道の農林水産業の基盤形成の歴史や文化、農山漁村の営みによって形成される農村景観が貴重な地域資源であるとの理解を深めてもらうことを目的とします。

(3) 2日目：1/29(水) 5～6時間目<13:20～15:10>

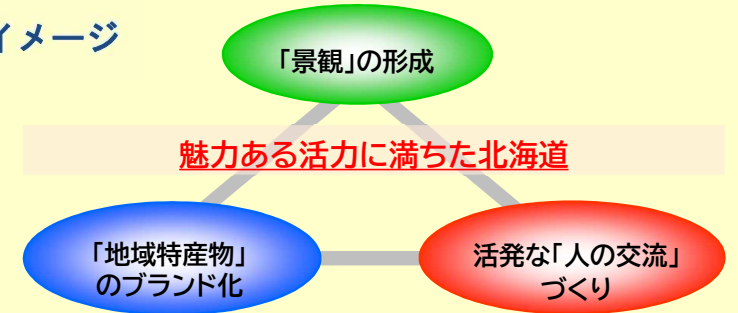
- 1) ワークショップ(50分)
 - ・前回のつづき
- 2) 成果発表(50分)

- ・ワークショップの結果を、班ごとに発表する。

「わが村は美しくー北海道」運動とは？

- 「わが村は美しくー北海道」運動は、北海道の農林水産業をより「豊かに」、農山漁村がより「美しく」なることをめざし、平成13年度にスタートしました。
- その活動のひとつとしてコンクールを開催し、道内各地で地域の魅力と活力を高めている地域住民の努力と行動に光をあて、全国に発信しています。
- 令和5年～令和6年度は、第11回コンクールを実施しました。

◆運動のイメージ



「わが村」運動の取組と成果

第11回コンクール(R5～R6)

大賞（北海道開発局長表彰）

にじいろファーム【七飯町】

農園や直売所を運営するほか、修学旅行生などの農業体験を受け入れ、次世代の若者達に農業のすばらしさ、楽しさを伝えています。



「白かぶ」の収穫体験

美国・美しい海づくり協議会 / 余別・海HUGくみたい【積丹町】

ウニ殻を利用した藻場再生により、ウニの生産量と品質が向上するなど、循環型再生産に取り組み、持続可能な漁業を実践しています。



藻場造成の効果

「わが村」運動参加団体の活動支援

- 各種広報誌での情報提供
- 北海道開発局ホームページ、メールマガジン、SNS等による情報発信



J R北海道車内誌に受賞団体記事を連載

「わが村」運動を広く伝える取組

- 地域イベントやパネル展等でのPR活動



大通BISSEにてパネル展を開催
(北洋銀行との連携)



景観ワークショップ
(岩見沢農業高等学校)

<取材申込先>

北海道開発局 農業水産部 農業振興課 宛

(E-mail) hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

(FAX) 011-709-2145

取 材 申 込 書

「わが村は美しく-北海道」運動 景観ワークショップの取材を希望する報道関係者の方は、本様式を用いて上記宛先までメールまたはFAXでお申し込みください。

申込締切は、1月14日(火) 12:00です。

■会社名及び部署名
■取材者 役職・氏名（全員の役職・氏名を記載願います） ①（代表者） _____ ② _____ ③ _____
■代表者の連絡先
■テレビカメラ持込みの有無（該当するものに○をつけてください） 有 ・ 無

※ご記入いただいた個人情報については、景観ワークショップに関する連絡以外では使用しません。